



携帯電話用
QRコード

まちだ

広報

2008年 市制50周年



あなどれません。町田

第1533号

発行日 毎月3回1の日
(1日、11日、21日)



市の将来都市像

人と地域が主体のまち
人が集まり、豊かに
すごせる魅力あるまち
活躍する人が育つまち

講座のご案内

みんなの「学び」をもっと身近に

さがまちプレ・コンソーシアム大学では学びの楽しさを伝えていきたいと願いながら、暮らしに役立つ講座や社会的な課題の解決など、身近にある話題をテーマにさまざまな講座を提供していきます。

講座名	講座内容	日時	会場	申込期限
環境学習インストラクター養成講座 【対象】大学生	環境問題基礎講座 グリーンマップづくりの実践	2月26日(火) 10:00~16:00	麻布大学	2月20日
認知症予防講座 (認知症の正しい理解と予防法、認知症疑似体験)	A・B会場共通 ・認知症の正しい知識とその予防や対応の方法を学ぶ。 ・認知症の疑似体験	3月1日(土) A会場 10:00~12:30 B会場 14:00~16:30	A会場:北里大学 相模原キャンパス B会場:町田市立中央図書館	2月25日
子どもコーチング基礎講座【全3回、費用3000円当日徴収】	子どもコーチングの基礎を学ぶ	3月3、10、17日(月) 9:30~12:30	桜美林大学 プラネット湘野迎キャンパス	2月25日
メタボリックシンドローム予防講座(メタボリックシンドロームの正しい知識と、日常生活で役立つ実践的なノウハウを学ぶ) 【Bコースのみ費用500円(材料費)当日徴収】	Aコース ・メタボ予防に役立つ身近な食育の知識 ・メタボ予防に役立つ手軽な運動を体験 Bコース ・メタボリックシンドロームの正しい知識を学ぶ ・地場野菜を使ったヘルシーなスイーツづくりを体験	3月16日(日) Aコース 10:00~12:30 Bコース 13:00~16:30	Aコース:法政大学 多摩キャンパス Bコース:相模女子大学	3月6日
みんなでつくろうグリーンマップ(大学構内を探索して、おもしろいものをみつけちゃおう) 【対象】小学校高学年	A・Bコース共通 全世界共通のグリーンマップアイコンを使って、大学生と一緒に大学構内を探索しながらマップを製作	Aコース 3月20日(祝) 13:00~16:00 Bコース 3月29日(土) 13:00~16:00	Aコース:麻布大学 Bコース:玉川大学	3月10日 3月19日
シニア男性のおしゃれ講座(ちょっとした工夫であなたもアクティブなシニアに)	シニアのおしゃれの工夫と地域デビュー	3月27日(木) 14:00~16:00	町田市民文学館	3月17日
犬を飼うための基礎知識	A・B会場共通 犬を飼う前に知っておきたい基礎的な知識を学び、犬とのふれあいを体験	3月30日(日) A会場 10:00~11:30 B会場 14:00~15:30	A会場:町田市教育センター B会場:相模原球場	3月20日

相模原・町田大学地域コンソーシアムでは、町田市・相模原市を生活圏とする大学と地域の様々な主体が連携し、それぞれの特性を活かした講座を開講します。

講座やコースは左表のとおりです。内容など詳しくは、町田市・相模原市の各市民センター、公民館などにある講座案内をご覧ください。

○申込方法 町田市・相模原市内公共施設(市民センター、公民館など)にある「講座案内パンフレット」内の受講申込書に記入し、封書またはFAXで各締め切り日までにお申し込み下さい(当日消印有効)。Eメールの場合は、info@jouhou.org、URL <http://www.jouhou.org/>

○申し込み・お問い合わせ先 相模原・町田大学地域コンソーシアムさがまちプレ・コンソーシアム大学事務局(〒228-8533、相模原市文京2-1-1、相模女子大学内、☎747-9038、FAX 703-8536、Eメール info@jouhou.org、URL <http://www.jouhou.org/>)

お問い合わせは月～金曜日(祝日を除く)午前9時～正午、午後1時～5時にお願いします。

問企画調整課 ☎724・2103

相模原・町田大学地域コンソーシアムホームページ(まなびとまちづくりの総合サイト)より指定フォームをダウンロードしご記入のうえお申し込み下さい。

電話でのお申し込みはお受けできません。

応募者多数の場合は抽選となります。



昨年6月20日に設立総会が開催されました

相模原・町田大学地域コンソーシアム 「さがまちプレ・コンソーシアム大学」開講

コンソーシアム
共同体・共同事業体

■24事業が決まりました
市制50周年記念事業の一環として、市民の皆さんが主役となつて、市民や来街者との交流を促進する「市民協働事業」を実施します。

昨年9月に提案募集したところ、27団体から応募(うち1団体は途中辞退)がありました。学識経験者等で構成する審査委員会での審査を経て、このたび24団体の提案事業を「市民協働事業」として実施していただくことにしました。提案団体及び事業概要は、町田市ホームページをご覧ください。

■追加募集を実施します
応募締切後、「市民協働事業」を実施して市制50周年を盛り上げたいとの要望が数多く寄せられました。そこで、審査委員会とも協議を行い、追加募集を行うことにし

市制50周年記念事業実行委員会
ホームページを開設しました
記念事業、グッズなど「あなどれない」情報を発信します。
<http://www.machida50.com/>

市制50周年記念 市民協働事業

募集要項は企画調整課及び市民活動振興課で配布するほか、町田市ホームページにも掲載します。

○助成金額 事業に必要な経費の4分の3以内(上限は30万円)

○助成対象 市内に本拠を置く市民団体

○応募期間 2月12日～29日(必着)

問企画調整課

1月15日から都内で行われた天皇杯・皇后杯全日本卓球選手権大会に、市内在住の岡田由紘さん、峻さん兄弟が出場し、その報告のため1月23日に市役所を訪れました。

兄の岡田由紘さんは高校3年生、弟の峻さんは中学3年生ながら、実業団や大学生の

兄弟で全日本卓球選手権大会へ

市内にお住まいの
岡田由紘さん、峻さん



石阪市長と並んで兄 由紘さん(左)と弟 峻さん

青い空に力強くそびえ立つ山。圧倒的なボリューム感で、私たちにせまってきた。これは「山男」で知られる版画家の畦地梅太郎が、40歳代初めに制作した作品です。

丸みをおびた山のかたちは、明るい色と暗い色の面を組み合わせることで表現されています。この方法を思いついたのは、畦地のある体験がきっかけでした。

あるとき、朝早い汽車で信州へ向かっていた畦地は、南アルプスの山壁(やまびだ)に朝日があたり、サツと

げひなたができるのを目にします。その微妙なあやに感動した畦地は、これをヒントにして山の描き方を考えたのです。

「本当の仕事というのは感激から生まれる」と畦地は言っています。彼の描く山は、彼が歩いた山です。妙義山は荒々しい岩肌の特異な山容で知られます。一見、可愛いらしい畦地の妙義山ですが、実際にこの山を訪れてみれば、畦地自身が確かにここに立ち、あの簡潔な姿と深い青の表現を創り出したのだと感じられることでしょう。

畦地梅太郎「妙義山」



畦地梅太郎「妙義山」
昭和15(1940)年 木版多色 305×455mm

美術館この1点

国際版画美術館 ☎726・2771

6

福祉総務課 高齢者医療課 事務室移転のお知らせ

市役所本庁舎内の事務室再配置により、2月12日から4階福祉総務課は2階に、2階高齢者医療課は4階に事務室を移転します。皆さんのご協力をお願いします。

問管財課 ☎724・2165